

東京を楽しむ
パブリック・マガジン

ティーアール・マグ
TR-magazine
-mag.

TR-mag.Navigation 東京を遊ぶ

文京区を楽しもう!

さんぽのじかん

タレント 石塚英彦さん

東京ふれあいロード・プログラム



公社の持つ機動的かつ柔軟な特性を生かし、
「人もクルマも、ホッとする街づくり」を
目指していきます。



財団法人東京都道路整備保全公社
理事長 有留武司

東京都道路整備保全公社は、道路整備の促進、駐車対策などの事業を通して大都市・東京の都市機能の増進に大きく寄与しています。道路行政を補完する立場にある公社では、行政組織よりも機動的で柔軟な対応ができるという特性を生かし、50年の歴史を持つ駐車場事業をはじめ、道路用地取得事業や電線類地中化事業などさまざまな分野で積極的な取り組みを展開しています。

東京の交通渋滞は依然として深刻で、近年のデータによると、区部の平均旅行速度は18.8km/hとなっています。これはミュンヘンの35km/hに比べると、約半分の速度しか出せないということになります。交通渋滞の発生は環状道路などバランスの良いネットワークが未整備なほか、違法路上駐車も大きな要因です。こうした交通渋滞は都市機能を大きく阻害するだけでなく環境負荷にもつながっていきます。

このため、公社では先駆的駐車場づくりとして、30分未満駐車料金無料化、荷物積替えや荷さばき駐車場確保、オートバイ駐車場の設置、電気自動車

(EV) 用充電設備の設置や低公害車割引の実施、パーク&バスライドの推進などに取り組んでいます。

また、良好な都市景観の創出や安全で快適な歩行空間の確保を目的とした電線類地中化事業にも力を注いでいます。

さらに、今年度から新規事業として「道路アセットマネジメント」に取り組んでいます。高度成長期に架けられた多くの橋がこれから一斉に寿命を迎えようとしており、東京都と連携して橋梁など道路施設の長寿命化をコンサルタントするもので、東京都は都道に架かる橋、公社は区市町村への技術及び事業の支援を行っていきます。この試みは全国でもあまり例をみない他の自治体に発信する先駆的な取り組みです。

そしてこの広報誌「TR-mag.」は、「人もクルマも、ホッとする街づくり」を目指す公社の重要な取り組みを、都民の皆さまへ発信するとともに、道路環境向上に取り組む関係団体相互のコミュニケーションを図る大切なツールとして、今後も活用していきたいと考えております。

C o n t e n t s

- 1 理事長就任に寄せて
財団法人東京都道路整備保全公社 理事長 **有留武司**
- 3 東京Michi百景
本郷通りの並木
- 4 TR-mag.Navigation 東京を遊ぶ
Scene21 **文京区を楽しもう!**
- 7 エッセイ **さんぼのじかん**
さんぼはよく眠るための
ジャスミンティー — **石塚英彦さん**
- 9 TR-mag.Topics
「夢のみち」事業スタート!
さまざまなイベントが実施されました。
- 11 道物語・「東京・まち・今昔」④
変わりゆく春日町交差点周辺
- 13 池波正太郎の舌鼓 第2回 重金敦之
御料理 **いまむら(銀座)の**
「海老の揚げしんじょ」
- 15 TR-mag.Focus
東京ふれあいロード・プログラム
参加団体訪問-21 / 原町田四丁目第二地区街づくりの会(町田市)
TR-mag.focus Again! / 元八王子青少対 花いっぱいロード(八王子市)
- 17 Information & News
公社駐車場が続々オープン!
『パーク&メトロリンクバスライド』実施中!
総務省公募の「地域ICT利活用広域連携事業」への提案が採択されました
東京都東銀座駐車場で実践的な総合防犯訓練を実施
夏休みちびっ子勝どき橋探検ツアー ほか
- 20 **TR東京都道路整備保全公社の事業の仕組み**
- 21 **クロスワードパズル⑬**
クロスワードパズルでリフレッシュ!
- 22 **Random Review**

TR/ティーアールは、東京都道路整備保全公社の事業を表すブランドネームです。
この冊子は、東京都道路整備保全公社の駐車場事業収益等をもとに制作しています。

表紙・榎木孝明の世界

すっかりビル群に囲まれてはいるが、それでも確実に季節はめぐる。夏祭りの賑わいも過ぎ、秋色に彩られた「不忍池」では、穏やかな日差しの中、水鳥たちが気持よさそうに泳いでいた。

(「不忍池」スケッチ場所:東京・上野)



Takaaki Enoki

鹿児島県出身。武蔵野美術大学に学び、劇団四季を経て、NHK朝の連続テレビ小説『ロマンズ』主演でテレビデビュー。映画・テレビ・舞台で俳優として活躍する一方、アジアを中心に世界各地の絵を描き続ける。画文集「光 KOUJ」・「風 FUU」・「空 KUU」・「東京讃歌」など著書多数。全国各地で個展を開催。

公式HP <http://www.officetaka.co.jp>

東大赤門と銀杏並木の美しいコントラストを見ながら、 この街の歴史の深さを思う。

数多くの歴史的に貴重な建造物が残る東京大学。
その中でも安田講堂と並んで象徴的なのが本郷通りに面している赤門です。
国の重要文化財にも指定されているこの門の美しさを引き立てているのが
本郷通りの銀杏並木です。
江戸時代に整備されたこの通りは、
徳川将軍家が日光東照宮に社参する際にも使用していました。
歴史と文学の宝庫と言えるこの本郷通りを散策する人は今も後を絶ちません。



本郷通りは千代田区神田錦町から北区滝野川に至る道路の通称で、途中、文京区本郷を通ることから、この名が付けられた。銀杏は文京区の緑化のシンボルとして、昭和49年9月から12月にかけて公募したものの中から選ばれ、区の木に定められている。東京大学の大学のマークにも銀杏が用いられている。

TR-mag.Navigation Scene21 文京区を楽しもう!

賢く駐車場を利用して

東京を遊ぶ

※取材協力
文京区アカデミー推進課

江戸の面影を色濃く伝える文京区は、多くの文豪たちが活動拠点とした文教の地としても知られています。今回は文京区アカデミー推進課の阿部明子さんと文京ふるさと歴史館の齊藤智美さんに魅力あふれる文教の地を案内していただきました。



パーク&ライド
自動車を駅周辺の駐車場に停めて(Park)、電車やバスに乗り換える(Ride)。渋滞緩和の方策の一つで、TR東東京都道路整備保全公社も渋滞緩和や環境改善を図るためにパーク&ライドを推進しています。

レンタサイクルもご利用ください!!
坂の多い文京区では、電動アシストつき自転車の貸し出しをしております。ぜひご利用ください。
予約受付 / 春日自転車駐車場03-5802-2900 (1か月前から予約を受け付けます)
利用時間 7時~20時(年末年始の12月29日~翌年1月3日は利用できません)
料金 / 500円
ご利用できる方 / 中学生以上 (小学生以下は保護者同伴時のみ可)
※ご利用の際は、身分を証明できるもの(保険証、運転免許証、学生手帳等)をご持参ください。
台数 / 電動アシスト自転車80台



文京シビックセンター

文京シビックセンターの展望ラウンジは夜景の人気スポット

文京区は、江戸時代は多くの武家屋敷や寺社が建てられ、江戸文化の核となるまちとして、明治以降は東京大学を始めとする多くの大学や短大が開設され、日本屈指の文教の地としてその名を轟かせました。また、森鷗外、夏目漱石、樋口一葉、石川啄木などの文人が住み移り、このまちで多くの文学作品が生まれました。

現在の文京区は昭和22年(1947)、旧小石川区と旧本郷区が合併して誕生しました。この時に東京新聞で新しい区の名前を公募したのですが決まらず、たまたま旧小石川区の職員から募集した中であつた「文京」が、区の雰囲気ぴつたりということを決まったということです。ちなみに東京新聞の応募には、春日、湯島、富士見、音羽、山手、白山、駒込などがあつたそうです。

文京区の散策は、文京区役所のある文京シビックセンターから。春日通りと白山通りが交差する春日町交差点の一角にあるこの文京区のシンボルで、区役所のほかにシビックホールなど、区民のための多目的施設が揃っています。

「本郷もかねやすまでは江戸のうち」

春日町交差点から春日通りは穏やかな東富坂を経て本郷三丁目へと向かいます。この坂は、明治41年(1908)に本郷三丁目から伝通院までの路面電車の開通に合わせて拡幅され、地元の人たちには東富坂(真砂坂)と呼ばれて親しまれています。



1 礪川公園にある3代将軍徳川家光の乳母春日局の像
源覚寺とこんにやくえんま



おりがみが織りなす和の世界

おりがみ会館
館内は色鮮やかな千代紙の世界。ここではおりがみから広がる「和」の世界に触れて見ることが出来ます。色とりどりの和紙を眺めているだけで、美しいおりがみの世界に引き込まれていきます。手染め和紙工房は、その場で申し込んで見学できます。職人さんが和紙を見事に染めていく様子を見ると日本の文化の素晴らしさを実感。予約で体験も可能(有料)。



見学者を前に始まる小林館長の折り紙パフォーマンス



所在地 / 文京区湯島1-7-14
電話 / 03-3811-4025
開館時間 / 9時30分～18時
休館日 / 日曜日・祝日
入館料 / 無料

フランスからの留学生も工房で学んでいます



一葉ゆかりの旧伊勢屋質店



白山通りに面した西片1丁目にある一葉終焉の地。一葉は結核のため24歳の若さでこの地で生涯を閉じました。



炭団坂



法真寺と本堂前に鎮座する麗衣の観音さま



蓋平館別荘跡(大栄館)石川啄木はこの3階の3畳半の部屋で小説「鳥影」を書きました。「一握の砂」巻頭の歌「東海の小島の磯の白砂に我泣き濡れて蟹とたはもる」の歌碑



新坂



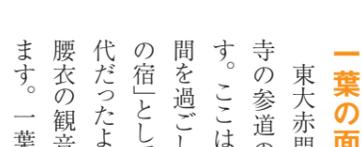
坪内道通旧宅跡



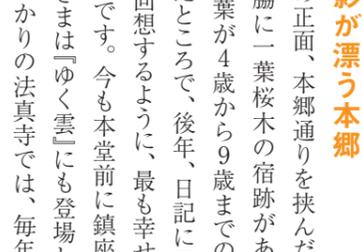
一葉の面影が漂う本郷

東大赤門の正面、本郷通りを挟んだ法真寺の参道の脇に一葉桜木の宿跡があります。ここは一葉が4歳から9歳までの5年間を過ごしたところで、後年、日記に「桜木の宿」として回想するように、最も幸せな時代だったようです。今も本堂前に鎮座する麗衣の観音さまは「ゆく雲」にも登場しています。一葉ゆかりの法真寺では、毎年11月23日に一葉忌が営まれています。法真寺の裏手には、表通りの喧騒とは違う静かな本郷のまちがあります。坂と小路が入り組んだ本郷台地には、震災や戦災を免れた古い木造の建物が多く残されており

り、中でも和風旅館はこのまちを象徴する景観となっています。また多くの文人たちが本郷の台地に住んでいました。現在の本郷六丁目(旧森川町)界隈には、自然主義文学の巨匠徳田秋声が居を構え、明治39年(1906)から亡くなるまでこの地で創作を続け「新所帯」「徴」「あらくれ」など数多くの名作を生み出しました。坂のまち本郷には、一葉にまつわる話がたくさんあります。一葉と深いかわりがある菊坂は、本郷の台地の中でも一段低く、いくつもの小さな坂が菊坂に向かって下っています。その坂の途中に一葉ゆかりの旧伊勢屋質店があります。重厚な蔵と美しい格子のこの店に、一葉は生活が苦しくなるたびに通っていました。質店は昭和57年(1982)に廃業しましたが、土蔵は当時の建物が残っており、毎年11月23日の一葉忌にだけ公開されています。

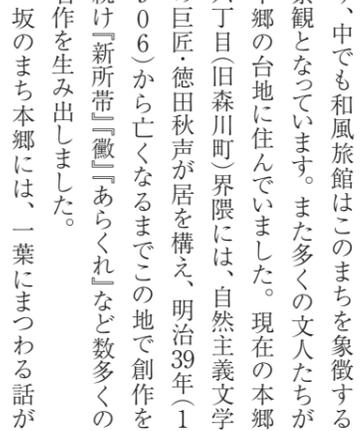


安田講堂



一三四郎池

正式名称は「育徳園心字池」だが夏目漱石の小説「三四郎」以来、三四郎池の名で親しまれています。



徳徳門脇にある徳徳館旧館(旧前田公爵邸)のレンガ基礎



東大赤門



三三四郎池

正式名称は「育徳園心字池」だが夏目漱石の小説「三四郎」以来、三四郎池の名で親しまれています。



徳徳門脇にある徳徳館旧館(旧前田公爵邸)のレンガ基礎



東大赤門

東大キャンパスは 歴史的建造物の宝庫!!

さあ、いよいよ東大のシンボル赤門へ。本郷キャンパスは旧加賀藩主前田家の上屋敷のあったところ。赤門は、文政10年(1827)に前田家13代斉泰が徳川11代将軍・家斉

春日通りと本郷通りが交差する本郷三丁目交差点の角に「かねやす」の看板を掲げたビルがあります。これは江戸時代に兼康祐悦という口中医(歯科医)が、乳香散という歯磨粉を売り出し大繁盛した老舗で、「本郷もかねやすまでは江戸のうち」と古川柳に詠われた店。古川柳に詠われるようになったのは、享保15年(1730)の大火の後の再興に力を注いだ大岡越前守が、本郷三丁目から南を耐火のために土蔵造りの塗屋にすることを命じ、「かねやす」を境に北はこれまで通りの板や茅葺の町並が続いたためと伝えられます。



三原堂



かねやす

さて「本郷といえば東大」と言われるほどに東大色が濃いまちです。本郷三丁目交差点にある三原堂もそのひとつで、昭和7年(1932)の創業以来のお勧めが大学最中。かつて本郷の文士たちにも愛されたこの味は、今なお健在です。

の息女・浴姫を迎えた時に建造された朱塗り門で、現在は国の重要文化財に指定されています。

東京大学が誕生したのは明治10年(1877)、東京開成学校と東京医学学校が合併し、法・理・文の3学部と医学部でスタートしました。明治19年(1886)には工部大学校と東京農林学校が東京大学に併合され、帝国大学に改組された時に法・医・工・文・理・農の6分科大学となり大学院が設置されました。

西欧から招かれた外国人教師が各分野で学生たちの教育にあたり、中でも英国人教師ジョサイア・コンドルは、日本で初めて本格的な西欧式建築教育を行い、東京駅を設計した辰野金吾を始めとする近代日本を代表する数多くの建築家を育てました。

大正12年(1923)の関東大震災によってキャンパス内の多くの建物が被害を受け、その復興計画を立てたのが、後に東京大学総長を務めた内田祥三でした。東大キャンパスのシンボル・大講堂は安田財閥の創始者・安田善次郎の寄付によるもので、安田講堂として親しまれています。正門から安田講堂に向かってまっすぐに伸びる銀杏並木は、季節ごとに様々な表情を見せてくれます。緑の多いキャンパスで、季節の移り変わりを感じながら建物ウォッチングするのも最高です!!

楽しいイベントが目白押しの文京区へGO!

- 主な文京区のイベント
- 11月
1日～23日 / 第32回 文京菊まつり(湯島天満宮)
14日～17日 / 文京区観光写真展
23日 / 文京一葉忌(法真寺)
10月16日～28日 / 「文京ゆかりの名優・花柳章太郎 一人と芸一」(文京ふるさと歴史館)
- 12月
7月1日～28日 / 食の文京ブランド100選 / 食べ歩きラリー
- 2011年
1月
8日～16日 / 「ふるさと祭り東京2011 ー日本のまつり 故郷の味ー」(東京ドーム)
15日・16日 / こんやく間瀬例大祭(湯島寺)
21日～29日 / 東京国際カルトフェスティバル(東京ドーム)
- 2月
8日～3月8日 / 文京梅まつり(湯島天満宮)
11日～3月21日 / 東京ドーム・ニクグリーンサーカス(東京ドーム)

※掲載データは2010年10月20日現在のものです。

子どもから大人まで楽しめる 文京ふるさと歴史館

平成3年(1991)に開館した文京ふるさと歴史館では、文京区の歴史や文化財に触れることができます。弥生土器命名の地として知られる文京区。その豊かな歴史を江戸時代の武家と町人が暮らした独特の産業や文化、明治時代に開校した東京大学を始めとする多くの学校、さらに森鷗外や樋口一葉など著名な文人たちの活動拠点など、文京区の豊かな歴史を様々な角度から紹介しています。1階と2階の展示室にはクイズや資料検索ができるコンピュータが置かれ、子どもから大人まで楽しめるようになっています。



所在地 / 文京区本郷4-9-29
電話 / 03-3818-7221
開館時間 / 10時～17時
休館日 / 月曜日・第4火曜日(祝日)にあたる時は開館し翌日休館、定期休館期間、年末年始
入館料 / 100円

湯島天満宮

東大に行く前に、本郷通りを湯島方面に向かうと、湯島天満宮があります。学問の神様・菅原道真を祀るこの神社は、関東大震災と東京大空襲の2回の災禍を免れた運の強い神社。庭の植木の間には奇縁氷人石と呼ばれる江戸時代の「迷子知らせ石標」があります。



湯島天満宮の東側に、勾配のゆるい女坂の石段と、きつい男坂の石段があります。

江戸の名刹・雲雲寺

湯島天満宮の近くには江戸の名刹・雲雲寺があります。徳川5代将軍・綱吉の命により、幕府の永代祈願所として創建されました。地蔵堂には綱吉公と柳沢吉保の位牌が奉られています。



雲雲寺から三組坂下の信号を戴前通りに向かう途中左手に妻恋神社があります。江戸時代から伝わる、七福神を乗せた宝船の木版刷りの「夢枕」を正月2日の夜に枕の下に敷いて寝ると縁起のいい初夢が見られると、人気を集めています。

ちょっと足をのぼして 湯島界隈



孔子像

江戸・東京の水道の歴史がわかる

東京都水道局の本郷給水所に隣接する東京都水道歴史館では、江戸時代から現在までの江戸・東京の水道の歴史を紹介しています。1階展示室では明治31年(1898)に東京の近代水道が誕生して以来の関東大震災や戦争、漏水などの困難を乗り越えた歴史を紹介しており、2階展示室では江戸上水の歴史を模型や写真パネル、実物資料で紹介。3階は水や水道に関する様々な図書を揃えた閲覧室などがあります。

所在地 / 文京区本郷2-7-1 電話 / 03-5802-9040
開館時間 / 9時30分～17時(入館は16時30分まで)
休館日 / 毎月第4月曜日
(月曜日が祝日または振替休日の場合は、その翌日)
年末年始(12月28日から翌年の1月4日まで)
入館料 / 無料



さんぽはよく眠るための ジャスミンティー



カミさんと一緒にさんぽする時は、仕事の後だから夜が多いんです。ジャージに着替え、お気に入りの靴に履き替えたら気分は完全にさんぽモード。靴は散歩の大事なパートナーだからこだわりたい！履きなれると自分の足の形にジャストフィットしてくれるから長い距離を歩いても大丈夫。

コースは特に決めず、交差点で「真つすぐ行く？」「右にまがる？」みたいな感じで作戦を立てていくので、新しい道を通ることも多くて達成感があります。カミさんは万歩計をつけて1日1万歩！って決めているので、さんぽの距離もカミさん次第。そうやって自分で目標を決めて歩くのも楽しいと思います。

実は僕、俳優に憧れて20歳の時に劇団ひまわりに入ったんです。高校生の時に文化祭で映画を撮った時から「俳優の仕事も面白いな」と思っていて、高校を卒業したらすぐに劇団に入ろうと思っていた。でも親や先生と進路について話しているうちに、俳優だけで食べていけるか不安になっちゃって……。意外と安全志向なんですよ。だから大学に入って演劇部で勉強をして、卒業の時に

僕にとつてのさんぽの原点は？って聞かれたらやっぱり食べ物絡みなんです。お袋の買い物に付いて行って、荷物を持つと、近所の喫茶店でプリンアラモードを食べさせてくれるとか……。プリンアラモードといったら凄く馳走だったからね！それが食べたくて兄貴とどっちが買い物に行くかでケンカになったりしたなあ。お互いご褒美が食べたいものだから譲らなくてねえ。

親父は平日は仕事、休みの日は釣りって人だったんだけど、年に2、3回「飯食いにいくか！」なんて、横浜の伊勢崎町にある不二家に連れて行ってくれた。親父がいると石塚家の財布のヒモが少しゆるんで、ご飯をお腹いっぱい食べた後にペコちゃんサンデーやショートケーキが待っているからワクワクしたなあ。みんないっぱい食べるから料理がテーブルに乗りきららないなんてことも日常茶飯事！店員さんが置く場所に困っちゃってさ。

子どもの頃といえば、ちよつと前に『20世紀少年』という映画に出演させていただいたのですが、僕の子どもの頃とピタリで懐かしかったな。秘密基地を作って、そこに拾ってきたちよつとエッチな本を隠すシーンなんかは「浦沢先生、のぞいてたんじゃないの？」って感じてましたね。マルオが僕によく似ているってみんなからも言ってもらえたし、本当に思い出に残る作品になったと思っています。

まだ俳優の仕事がしたかったらその時にまた考えるつもりだったのですが、進学した大学には英語劇のサークルがなくて……。2年生までは通っていたのですが、やっぱり芝居がしたくて劇団ひまわりのオーディションを受けたんです。カミさんと劇団ひまわりの同期だから、もしそのタイミングでオーディションを受けていなかったら、その後の人生は大きく変わっていたでしょうね。

僕が人より少しだけ大きい理由が分ったのもカミさんと知り合ったあと。

石塚家の食卓は毎日パーティーでも開くの？っていう感じだったんですが、これが世間の常識だと思っていたんですね。でも、カミさんの両親や兄弟を家に招いた時に、いつも通り「石塚家の常識」が食卓に並んでいたのを見て、「いつもこの量ですか？」「これ1人分ですか？」ってカミさん家族が驚いた！！「石塚家の常識」＝「世間の常識」じゃないって気づいた衝撃の瞬間だった。うちの家族以外がうちの料理を食べた時のリアクションを見たのが初めてだったから、僕は「皆さんそんなに食べないんですか？」って逆に驚いてしまった。毎日パーティーのようだったら「大家族」になるよね！

最近、目覚めたのが地元さんぽ。健康のために始めたのだけど、これまで何気なく車や電車を通り過ぎていた場所にも新しい発見があって、意外に面白いんですよ。特に、これまで知らなかった地元のお店を見つけて、入る時のドキドキ感がたまらない。「知っていたらもっと前から通っていたのに」って思う店もいくつか発見しました！

さんぽしながらの住宅ウォッチングも楽しい。カッコいい形の家や面白い間取りの家を見つけると、自分が家を建てる時の参考になって夢が膨らみます。予定はまだ無いのですが……。

悩みの種が家の近くの美味しいラーメン屋さん。さんぽの帰りに100%寄ってしまうんですよ。大盛ラーメン1杯でそれまで消費したカロリーが全部チャラ、というかわるマイナス。でも、さんぽ後のラーメンは格別！頑張って歩いた自分へのご褒美ってことでオツケーしちゃうんです。

さんぽ中はカミさんとの会話はゼロ。ギリギリまで追い込んでから、コースを決める以外はお互いしゃべる余裕がなく、黙々と歩いていきます。家に帰った時は本当にすがすがしい気分でごつすり眠れます。僕にとつてカミさんとの夜のさんぽは、よく眠るためのジャスミンティーみたいなんです。

昼間にぼつと時間が空いた時は等々力溪谷！車の音も全然なくて、まるで奥多摩にいるように最高ですね。野鳥ウォッチングをしています。もいて、都内のオアシスにいる気分になります。キムタクの真似がしたくて、ニコンの一眼レフカメラを買っちゃいました。色づいた葉っぱがゆつくり川に流れているところを「パシヤ」と撮るだけで、芸術的写真の出来上がり！気分は完全にカメラマンですね。カメラを1つ持つていくだけで地元が旅先になる感じがするから、カメラを持つてさんぽするのはアリだと思いますね。

タレントという仕事をしていると、さんぽ中に声を掛けてもらうこともあり、その声に元気や勇気を貰っています。歩けば歩くほど体は疲れるけど、心はエネルギーが溢れてくる感じで「また明日から仕事を頑張ろう！」というやる気がみなぎってきます。



タレント 石塚英彦 いしづか・ひでひこ

1962年2月6日、神奈川県生まれ。関東学院大経済学部卒。劇団ひまわり所属後、恵俊彰とのお笑いコンビ「ホンジャマカ」でデビューし、バラエティ番組を中心に活躍中。現在は「関口宏の東京フレンドパーク2」、「びったんこカンカン」、「メレンゲの気持ち」、「脳内エステIQサプリ」などに出演。映画『20世紀少年』では第1章から最終章まで、マルオ役を熱演。また、映画やドラマへも俳優として出演する一方、執筆活動も行い、著書に「通りの達人」がある。2010年2月に初のソロ名義によるCDシングル「笑っているよ」をリリース、CDデビュー。愛称は「石ちゃん」。

さんぽのじかん
さんぽのじかん
さんぽのじかん

「夢のみち」事業スタート!

「人と道のふれあい」をテーマにさまざまな行事が開催されました。

「ロードスイーパー(路面清掃車)」体験試乗と「環七地下調節池」見学 ●平成22年8月30日(月)



東京道路清掃協会の担当者から道路清掃の仕組みの説明を受け、ロードスイーパーのデモンストレーションを見学。



ロードスイーパーに試乗



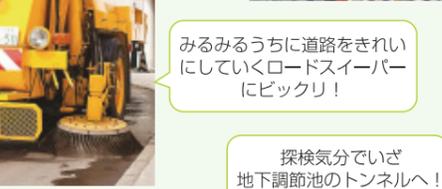
ロードスイーパーをこんなに間近で見学。



お待ちかねのロードスイーパーに試乗。順番に一人ずつ乗り込んで真剣にハンドルを握っていました。



みるみるうちに道路をきれいにしていくロードスイーパーにビックリ!



探検気分がいざ地下調節池のトンネルへ!



見学の合間に熱心に担当者に質問する姿も見られました。



「環七地下調節池」の見学



善福寺川取水施設で、模型や管理室を見学。



環七の地下に広がる調節池は不思議な光景。ここで効果的な取水が可能になったそうです。



TOKYO MXの取材もあり、見学の模様がニュースで紹介されました。

Impression
参加者の声
参加された皆さん、お疲れさまでした!

「子どもにいろいろな仕事があることを体験させたくて参加しました。短い時間でしたが貴重な経験ができたと思います」と宮田さん親子。

「子どもと一緒に道路清掃の仕事の大切さを知ることができて良かったです。これからも皆さんに頑張って欲しいですね」と松田さん親子。

「夢のみち」親子体験ツアーを実施!
平成22年8月18日(水)と8月30日(月)の2日間、小中学生とその保護者を対象にした、親子体験ツアーが開催されました。このツアーは、今年からスタートした「夢のみち」事業の一環として実施されたもので、普段見ることのできない、道路に関連した工事現場や施設を見学していただきました。

「首都高速中央環状線」工事現場見学 ●平成22年8月18日(水)



品川駅港南口広場に集合し、受付。



移動中のバスも遠足気分です!



注意事項等の説明後、バスに乗り、東京第二建設事務所の品川建設事務所へ移動。



東京第二建設事務所の長尾さんから、平成25年度の完成を目指す、首都高速中央環状線やこれから見学する工事現場について、スライドやDVDを交え、わかりやすく説明していただきました。



中央環状線の完成平面図に興味津々!



安全のために欠かせないヘルメットとイヤホンを装着して、見学準備完了。



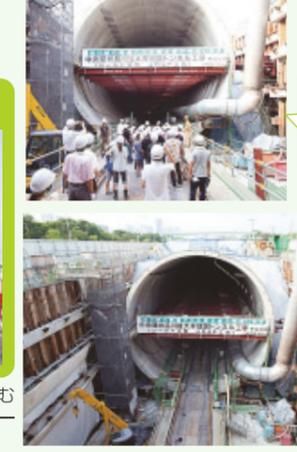
第一工事現場を見学



地下の工事現場まで足下に注意して慎重に移動。深さは約30メートル!



第二工事現場を見学
1日に約40m掘り進むシールドマシンは世界一の規模だそうです。



トンネル前で思い思いに記念撮影をする参加者。



シールド工法の説明やトンネルの掘進進捗状況が掲示されたコーナーも見学者に人気がありました。



建設中の大井ジャンクションをバスの中から見る事ができました。

「都内の環状線がどのようにしているのか、全くわからなかったのですが、今回の見学でよくわかりました。下まで行くことができて感激」と廣川さん親子。

「子どもたちは道路のシールドを初めて見る事ができて楽しかったようです。これからこの道が渋滞の緩和に繋がっていくことに期待したいです」と島崎さん親子。

「これからできる道の、出来つつある状態を見ることができてとても感動しました。息子たちが大人になってここを運転するのが楽しみです」と堀波さん親子。

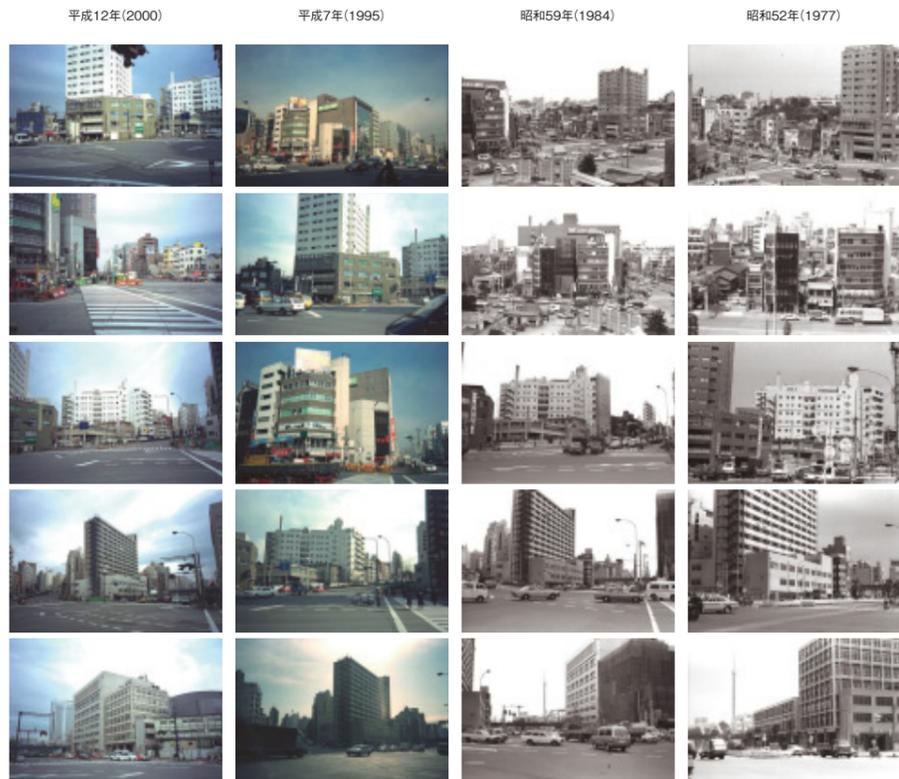
「夢のみち」事業とは?
都民のみなさんが、道とふれあい、道に親しみを持ち、道が日々の生活に身近な施設であることを実感していただくために、毎年テーマを定め、8月をとおして行事を実施するものです。昨年まで、「道の日」行事として実施していましたが、今年度から「夢のみち」事業に衣替えをして、東京都道路整備保全公社主催、東京都建設局共催で実施していきます。「夢のみち」というネーミングは、その道に暮らす人々の願いや思いを「夢」という普遍的なイメージをもつ文字で表現することで、道に関する理想や未来像を想起させ、道と親しむきっかけを作りたいという思いをこめたものです。

「夢のみち」イベント
平成22年8月26日(木)・27日(金)、新宿駅西口広場イベントコーナーで、「夢のみち」イベントを開催しました。「道」と深い関係を持つ企業や東京都が出展した「道」の過去・現在・未来が体感できるコーナー等、楽しいイベント満載の2日間でした。



「夢のみち」道路功労者活動パネル
東京都道路整備保全公社ステージでは、未来の乗り物として話題の「トヨタ i-REAL」のデモンストレーションも行われました。

道が刻み続ける街の歴史 春日町交差点周辺



春日町交差点界隈の定点観測 写真提供/文京ふるさと歴史館



現在の春日町交差点



文京シビックセンター



昭和63年当時の東京ドーム。後楽園球場の跡地が現在は東京ドームシティとなっている(右)。



礪川公園にある春日局の像

変わりゆく 春日町交差点周辺

春日の町名となった春日局は、 元祖キャリアウーマン!!

春 日通りと白山通りが交差する春日町交差点。文京シビックセンターのある春日の町名は、徳川家光の乳母・春日局に由来します。春日局が表舞台に躍り出るきっかけとなったのは、家光の次期將軍の座を守るため実行した駿府の大御所・家康への直訴。そこからの快進撃には目を見張るものがあります。寛永6年(1629)に朝廷との間で起きた紫衣事件の解決のために上洛し、天皇に拝謁して春日局の号と緋袴を賜りました。また、大奥の制度を整え、掟なども制度化したといえますから、キャリアウーマンの走りといっても良いかもしれません。春日局は春日町交差点の近く、現在の区立春日園児童遊園のあたりに拝領したと伝えられています。没後は自らが建立した麟祥院に葬られ、その前を走る通りは春日通りと名づけられています。

三四郎が東京で驚いた電車のちんちん鳴る音

現 在の春日通りは、春日局の時代にはなく、明治以降につくられた道路です。周辺地域には旗本屋敷が並び、その間に町屋が点在していました。また、伝通院をはじめとする寺院が建立されました。明治に入り武家地が廃止されると春日通り沿いも市街地化され、明治41年(1908)には本郷三丁目交差点と伝通院前との間に市電が開通しました。この路面電車のため、現在の東富坂が旧東富坂上から春日町交差点までの緩やかな坂道として開かれました。市電の開通した同じ年に書かれた夏目漱石の『三四郎』に、東京に出てきた三四郎が驚いたものとして「電車のちんちん鳴るので驚いた」「ちんちん鳴る間に多くの人間が乗ったり降りたりするのに驚いた」と描かれています。昭和46年(1971)、三四郎が驚き、多くの人の足として利用されてきた路面電車は廃止され、その姿を消しました。

路面電車が開通した翌年、明治42年(1909)に小石川区下富坂町、現在の小石川に私立の美術学校・川端画学校が開設されました。創設者は日本画家・川端玉章。天保13年(1842)に京都の蒔絵師・左兵衛の子として生まれた玉章は、慶応2年(1866)に江戸に出てきました。この年は將軍家茂が大坂で没し、明治維新を2年後にひかえた混乱期にありました。そんな中で玉章は日本の洋画家・高橋由一に本格的な油絵技法を学び始めたのです。そして明治22年(1889)に岡倉天心に東京美術学校の教師として迎えられ、日本の美術教育の中心を担うようになり、その後、日本画の専門技術養成を目指し、ここで後進の教育にあたりました。画学校開設から4年後の大正2年(1913)、玉章は71年の生涯を閉じました。その後、教え子の藤島武二が玉章の志を継ぎ、昭和20年(1945)の空襲で焼失するまで、美術界で活躍する多くの画家を育ててきました。

「柔道の父」嘉納治五郎が招致した 幻のオリンピック

春 日では忘れてはならないのが柔道の総本山・講道館です。創始者は「柔道の父」と呼ばれる嘉納治五郎。明治10年(1877)、東京大学に入学した治五郎は、柳生心眼流の大島一学に短期入門し、その後、天神真楊流柔術の福田八之助に柔術入門しました。明治14年(1881)に東京大学を卒業した治五郎は独自の「柔道」を作り出し、翌年の明治15年に現在の台東区で、囲碁、将棋から段位制を取り入れ講道館を設立しました。明治26年(1893)に旧下富坂町に移り、昭和8年(1933)に現東京ドームホテル東側に移転し、昭和33年(1958)に現在の春日に移転しました。

この間に日本のスポーツ振興の道を開き、明治42年(1909)には日本人初のIOC委員に、明治44年(1911)には大日本体育協会(現・日本体育協会)を設立してその会長に就任しました。大正元年(1912)、日本が初参加したストックホルムオリンピックでは団長として参加。昭和11年(1936)のIOC総会で、昭和15年(1940)の東京オリンピックの招致に成功しましたが、戦争の激化により返上。これを幻のオリンピックと呼ぶ人もいます。

春日の交差点の南側には昭和63年(1988)にオープンした東京ドームがひかえています。3月18日に行われたこけら落としは巨人対阪神のオープン戦。巨人軍・吉村禎章がホームランを放つことを覚えている人も多いはず。日本初のドーム球場もすでに22年の歳月が過ぎ、広さを表わすのに使われるようになった「東京ドーム何個分」という言い方もすっかり定着してきました。

街の移り変わりを見守ってきた春日通り、白山通りはこれからの歴史も見続けていきます。

「海老の揚げしんじょ」

晩年、池波正太郎さんは、かなり気学に夢中だった。人に会えば、必ず生まれた年と月を尋ねて、「来年は盛運だから、今年は気をつけたほうがいい」などと言つて、一人悦に入っていた。

その池波さんに気学を教えたのが、千代田区外神田にある料亭「花ぶさ」の女将、佐藤雅江さんだ。親しかった作家の寺内大吉に紹介され、初めて「花ぶさ」を訪れた池波さんは、すぐに店の味とそこで働く人々を気に入り足繁く通うようになった。昭和四十年代の初め頃である。



重金敦之 しげかね・あつゆき
1939年東京生まれ。慶応大学卒業後、朝日新聞社入社。大学教授を経て、文芸ジャーナリスト。食の分野にも造詣が深く、料理に携わる人たちからの信頼も厚い。著書に「食の名家たち」(文芸春秋)、「池波正太郎劇場」(新潮新書)、「すし屋の常識・非常識」(朝日新書)、「美味は別腹」(ランダムハウス講談社)など多数。最新作に「小説仕事人・池波正太郎」(朝日新聞出版)と「作家の食と酒と」(左右社)が年内に発売される。

この店の味を定めたのは、日本料理界の長老、矢橋豊三郎で、その愛弟子が今村英雄だった。福岡県の久留米に生まれた今村は下関や大阪で修業し、上京して矢橋と出会う。まだ二十代だった。池波さんは今村の作る料理もさることながら、彼の人柄を好んでことのほか可愛がった。池波さんは、食事を毎日日記に残している。昭和四十三年分をまとめた『食べ物日記』(文芸春秋)をのぞいてみる。

五月十四日(火曜)晴

〔夕〕(花ぶさ) 酒、ツキ出し(フグカスズケ、にんじん、山寺みそ、もみじおろし、フキの煮物)、ちまきすし(エビ)、カレイのフグつくり、ナスのこがねやき、あげしんじょ、コーンポタージュ、氷あずき

十月十二日(土曜)晴

〔夕〕(花ぶさ) 酒、ツキ出し、カキのレモン、サンマのほうろくやき、メロンの白和え(モモでもよいとのこと、今村)、松茸と大根の味噌汁、鴨雑炊

— 池波正太郎の一冊 —
『池波正太郎が書いたもうひとつの「鬼平」「剣客」「梅安」』

武田ランダムハウスジャパン・1,785円(税込)
自作の舞台化やテレビ化には人一倍気を遣ったという池波正太郎。本書には、三大シリーズと言われる連作小説の自筆で書いた舞台脚本が収められている。筋立ては原作に忠実でありながら、思い切った設定の変更や省略が施され、異なった興味が生まれている。池波正太郎のもう一つの側面が見えて来る。池波ファンにとっては「たまらない」一冊といえる。



豊子夫人を伴うこともあれば、各出版社の編集者との打ち合わせに利用することもあった。二週間に一、二度くらいのペースだろうが、一人でも顔を出した。私も一度ご馳走になったことがある。

『鬼平犯科帳』の連載が「オール讀物」で始まり、超人気作家への階段を昇りかけていた。食欲も旺盛で、体力、気力が充実していた四十代半ばだった。二年後の四十五年の日記(「オール讀物」平成二十二年十月号)に、こんな記述がある。

八月十六日(日曜)晴

P.M.板前・今村(英雄)来り。今度、おじいちゃんの命令にて花ぶさより、他店へ変わった。しかし花ぶさから通勤しているという。

おじいちゃんというのは矢橋のことで、店を移っても「花ぶさ」に住んでいたというのだから、女将の佐藤さんからよほど信頼されていたのだろう。翌年の四十六年十一月に、今村は佐藤さんの紹介で幹根子さんと結婚する。池波さんが仲

自分の判断で目を掛けた料理人が、銀座に店を出せるまでに成長したことを心底から喜んでいる優しい眼差しが浮かんでくる。その後池波さんは、一、二度店に顔を出したが、往年の食欲は戻らなかつた。平成二年の五月に池波さんは急性白血病で、六十七歳の人生を閉じた。大学を出た英太郎さんも、包丁を握る道を選び、都内のホテルで修業後も父親から手ほどきを受けながら、一家三人の水入らずで池波さんが好んだ味を守り続けてきた。「いまむら」の料理は、派手に盛りつけたきらびやかなものではない。

人を務めた。五十二年には長男が授かり英太郎と池波さんが命名した。

池波さんが亡くなるのは一年前の平成元年の初夏、今村夫妻は銀座四丁目の和光裏に板前割烹「いまむら」を開いた。看板の字は池波さんの筆で、箸袋にも使われている。「池波正太郎の銀座日記」(新潮文庫)には次のように紹介されている。

×月×日

きょうは、私が媒酌人をした今村英雄が、はじめて、自分の店をもち、その開店の日だ。祝いに行くつもりだったが、またも痛風が出て靴が履けない。代りに、家内を行かせる。夜、家内が帰って来て、今村君がこしらえた弁当を持って来る。

茄子の田楽、海老の揚げしんじょ、穴子の白焼きなど、まさしく、今村の味だ。(略)

夫婦で、たのしそにはたらいっていたそう。

懐石料理のような気取りもない。万事に派手を嫌った池波さんの教え通り、愚直といってもいいくらいに材料の滋味を引き出すだけだ。

今村英雄は平成二十年三月に肺がんで亡くなった。現在、英太郎さんはぶぐ調理師免許を取るために勉強中だ。池波ファンの客は、今村母子を静かに温かく見守っている。

華やかな銀座の片隅で、一人の作家が好んだ味が静かに継承されていく—そんな店が一軒くらいはあってもいいと思うのだ。



店内では池波正太郎さんの書と絵を見ることができる

御料理 いまむら
東京都中央区銀座4-3-2
清水ビルB1F
TEL / 03-3564-3237
営業時間 / 17時~21時30分(L.O)
定休日 / 日曜日・祝日
(土曜日は予約のみ)

●マリオン
●外堀通り
●銀座教会
●並木通り
●清水カメラビル
●御料理いまむら

「東京ふれあいロード・プログラム」に参加してみませんか？

■「東京ふれあいロード・プログラム」とは

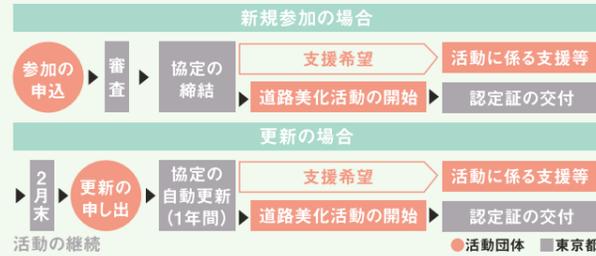
地域の住民や企業の皆様と東京都が協力して、道路の清掃や植栽の手入れなどの美化活動を行うことにより、道路利用のモラル向上と潤いのある道路空間の創出を目的とする制度です。



対象となる活動	1 清掃活動 清掃活動とは、紙くず・空き缶・吸殻・落ち葉などを拾う活動です。
	2 緑化活動 緑化活動とは、植栽の手入れ・花苗の植替え・種まき等を行う活動です。
対象となる団体	東京都内の自治会、町内会、商店会、学校、企業、NPO法人、ボランティア団体等
活動場所	都道の歩道部分(供用を開始した道路)
募集期間	随時募集しています
活動期間	年間を通じて活動することとし、特に期間は定めません。
活動に係る支援等	原則として、無償で活動していただきますが、活動の補助として、活動用具等の費用の一部支援を受けることができます。
	支援の内容 活動費の支援(1年間 最高8万円まで)* 活動区域内へのサイン(表示板)の設置 *審査の結果、有償団体として認定した団体に限ります。
認定方法	団体等から、活動を希望する区間(都道)を提示された後、活動の場所等が適切かどうか、東京都が確認した上で認定します。

- 平成22年9月末現在、123団体が活動しています。情報を公開している活動団体の一覧は、http://www.tmpc.or.jp/contents/michi/04_2.htmlから確認できます。
- 公社では、東京ふれあいロード・プログラム活動団体を対象に、「清掃用具やジャンパー等の物品支援」を行います。物品支援について、詳しくは<http://www.tmpc.or.jp/contents/michi/06.html>から。

■「東京ふれあいロード・プログラム」認定までの流れ



■「東京ふれあいロード・プログラム」についてのお問い合わせ

東京都建設局 道路管理部
路政課 管理係【電話:03-5320-5281(直通)】まで。

**登場団体
募集中!**

TR東京都道路整備保全公社では、ティーアール・マガの東京ふれあいロード・プログラムに登場していただく団体を募集しています。このページは、皆さんの日頃の活動とその思いを紹介していくページです。自薦、他薦を問いません。ご応募をお待ちしています!



原町田四丁目第2町会
熊坂恵司さん

町内会として月に2回、夜と昼に防犯パトロールをしています。土曜日の夜は大人だけが、日曜日の昼はゴミ袋とトンテを持って子どもたちと一緒に防犯パトロール、違反広告物のチェックと除去、安全確認を行っています。一番心配だったのは、毎回子どもたちが植込みなどのゴミ拾いを「ああ、大人は……」と思ってしまうことでした。そんな時に、街づくりの会から花を植えるという話を聞き、これで心配していたことが解消できると思いました。今は活動を始めた頃と比べるとゴミのポイ捨てが減ってきています。こうした活動を通して子どもたちに、自分たちの街を意識してもらい、自分たちの街をきれいにする、という街に対する愛情や親しみが芽生えてくることを願っています。

原町田四丁目第二地区街づくりの会
副代表幹事 土屋利之さん

平成16年に発足した原町田四丁目第二地区街づくりの会は「誰もが安心して歩ける道」「光と風の通る街」という2つのテーマを掲げて活動を始めました。その一環として花の小路づくりを企画し、町田街道に花植えを始めたのをきっかけに、4団体共同で東京ふれあいロード・プログラムに参加しました。花は主に宿根草を選び、その他に季節ごとのお花を植えています。夏場の水やりはとて大変ですが、活動日には、早朝の車の少ない時にバケツに30杯くらい水を用意しておきます。日常的には近隣の方々に、気がついたら水をあげてくださいとお願いしています。子ども会が活動した父母の多くが町会活動に参加し、次に錦友会(老人会)へと地域のふれあいの流れもスムーズです。

原町田四丁目第二地区街づくりの会
代表幹事 坂口朝美さん

平成20年の4月1日に、町内会・子ども会・錦友会(敬老会)・街づくりの会が母体となり、東京ふれあいロード・プログラムに参加しました。それ以来、町田街道沿いの両歩道脇で植付け作業を行い、水やり、お掃除、花がら摘みをしています。一年目は土が荒れていてスコップも数センチしか入らない状態でしたので、土改良からのスタートでした。水をやれども、花を植えても枯れてしまい、とても悲しかったです。でも、皆さんのご協力のおかげで、今はミズも喜ぶ黒土とした美味しそうなお土になっています。この活動を通して、子どもたちが街に親しみ、誇りをもってくれる、それがまちづくりの基本だと思っています。

原町田なかよし子ども会
瀬田昌代さん

いつも子ども会から、大人と子どもを合わせて25人くらいが参加しています。この活動に参加するようになってから、別の学年の子どもたちやご両親とお話をする機会ができ、親子とも地域での輪が広がってきました。土に触れる機会が少ないので、子どもたちも楽しそうです。

原町田なかよし子ども会
後藤 文さん

原町田四丁目第2町会の皆さんは「子どもはまちで育てるもの」とおっしゃってくださり、子どもたちの登下校をいつも見守ってくださっています。東京ふれあいロード・プログラム参加のお話も、子どもたちと一緒に花を育てることが情操教育に良いと、子ども会にも声を掛けていただきました。

元八王子青少対花いっぱいロード代表 奥田和子さん

私たちが活動している高尾街道はさんぽをされる方たちがとても多いのですが、TR-mag.で私たちの活動を介していただいているから、さんぽの途中に声を掛けてくださる方たちが増え、とても嬉しいです。さくら草のこぼれ種から育てた苗をお分ける近隣の小学校も増え、そこからまた次のところへと、花いっぱい輪がどんどん広がってきています。また、小中学校のPTAの一人一役制度で緑化活動に参加して下さった方たちは、花を育て、土に触れる楽しさを実感して下さり、次の年にもこの活動に参加して下さる方が多くなるなど、好循環になってきているように感じています。

今年が暑さで花の苗の株を捨てる時期が遅くなってしまいました。もう少し大きくなったら各学校に差し上げます。

東京ふれあいロード・プログラム



近隣のマンションにお住まいの方々にペットボトル1本分の協力をお願いします。

学校の登下校の時、自分たちが植えたお花がきれいに咲いていると嬉しいですよ!!

■原町田四丁目第二地区街づくりの会
活動スケジュール

主な活動日/ 町内会・子ども会・錦友会・街づくりの会が週1回の頻度で活動。毎月最終土日には、合同で町内(パトロール、こみ拾い)、花の手入れを行い、年3~4回草花の植付け作業を実施。

活動内容/ 都道47号線(町田街道) 東京都町田市原町田4丁目地内の道路清掃 安全・安心まちづくり活動 緑化活動(花植え等) 道路愛護

ポットからお花をだしたら、根を十分にほぐしてあげないと、せっかく植えても枯れてしまいます。

参加団体訪問-21 原町田四丁目第二地区街づくりの会(町田市)

環境に対する意識は年々高まり、道路空間にもうるおいと安らぎが求められています。私ども公社では、地域住民の皆様のボランティアによる快適な道路環境づくりを目指す東京都の「東京ふれあいロード・プログラム」に協力しています。このプログラムは、道路の清掃や植栽の手入れなどの道路美化活動を、地域住民の力や地元自治体、企業団体と東京都が協力しあって進めていくプログラムです。平成22年9月末現在、この「東京ふれあいロード・プログラム」に参加して下さっている団体は123団体です。公社ではこのプログラムに参加する団体に対し、清掃グッズやジャンパー等を支援、活動費用の助成をしています。このコーナーでは「東京ふれあいロード・プログラム」の参加団体の活動を紹介しています。今号は、町田市の町田街道沿いで活動されている「原町田四丁目第二地区街づくりの会」を訪問いたしました。

街づくりの会・子ども会・町内会・錦友会の4団体が一週間交代で「花の小路づくり」に参加しています。

TR-mag. focus Again!

このコーナーでは、東京ふれあいロード・プログラムにご登場いただいた団体のその後を紹介いたします。今回は、登場いただきました「元八王子青少対花いっぱいロード」です。

「元八王子青少対花いっぱいロード」をお訪ねしたのは、2008年の春。草花を植えるきっかけは約12年前のことです。元八王子中学校の生徒に「情緒豊かな人間に育ってほしい」と校内にさくら草を植えたことからはじまりました。その後、緑化活動「花いっぱいボランティア」を発足させ、地域のボランティアの方々が毎週木曜日、草花の手入れや植付け、除草などを行うようになりました。この間、元八王子青少対花いっぱいボランティアを中心に、循環型の地道な活動を根気よく続けてこられ、新たなメンバーも加わりました。

今回お伺いしたのは、9月初旬に実施された月1回の元八王子小学校・中学校の児童や生徒、先生方、PTAの方々が加わった合同活動日。例年は、高尾街道や元八王子小学校・市の施設にまで季節の花や宿根草が1年中絶え間なく咲いているそうです。でも今年も夏の暑さは、メンバーの方々が丹精込めて育ててきたお花たちにも大きな打撃を与えていました。残暑厳しいこの時期に参加されたメンバーの方たちは、「今年はお花たちも可愛そうでした。でも、きれいなお花が育つための第1歩だと思いい、しっかりと草取りなどをしています」と話しておられました。

公社駐車場が続々オープン！

汐留西第五駐車場

開場予定：平成22年11月16日

所在地：港区浜松町1丁目1番先
 収容台数：自動車 時間制22台 オートバイ 定期制9台
 料金：自動車 時間制 8時～22時 10分100円
 22時～8時 60分100円
 オートバイ 定期制 1ヵ月12,600円（税込）



六ツ又陸橋オートバイ専用駐車場

開場予定：平成22年12月1日

所在地：豊島区東池袋3丁目8番先
 収容台数：時間制40台
 料金：時間制 30分100円
 入庫後10時間まで最大1,000円
 （入庫後10時間を超過すると通常の時間料金を加算）



●お問合せ先 事業部 営業推進課開発係 03-5381-3389

※オープン日時、収容台数、駐車料金など変更する場合がありますので、最新情報はホームページ (<http://www.tmpc.or.jp/>) でご確認ください。

New Open

『パーク&メトロリンクバスライド』実施中！ ～東京都八重洲・日本橋・宝町駐車場～

TR東京都道路整備保全公社では、平成22年10月1日より、地域の団体・企業の協賛（※協賛企業一覧）により、日の丸自動車興業の運行で、歴史の街・八重洲、京橋、日本橋地区を結ぶ、誰でも気軽に無料で利用できる地域巡回バス『メトロリンク日本橋』と連携し、『パーク&バスライド』を実施しています。

公社が運営する下記の駐車場に車両を駐車していただき、『メトロリンク日本橋』に乗り換えて周辺地域にお出かけいただくことで、駐車料金の1時間割引サービスを適用しています。

この『パーク&バスライド』は、車両を使用せずに地域における回遊性を高めることで、街の活性化を図るとともに、渋滞緩和による大気汚染や二酸化炭素排出量の削減といった、環境対策にも貢献できる取り組みです。

使用するのは、「大型ハイブリッドバス」と「小型のコミュニティバス」で、どちらの車輛も「低公害」「低騒音」で人と環境に優しいバスです。

■実施駐車場

- 東京都八重洲駐車場（30分まで毎230円）中央区京橋1-10-1先
- 東京都日本橋駐車場（30分まで毎200円）中央区日本橋2-12-12先
- 東京都宝町駐車場（30分まで毎200円）中央区京橋1-13-1先

■運用開始日 平成22年10月1日(金)

■駐車料金割引 1時間割引

■利用方法

『メトロリンク日本橋』内に設置してある「パンフレット」と、駐車場で発行する「駐車券」を、駐車場管理室にお持ちいただき、1時間割引券と交換させていただきます。

協賛企業一覧

三井不動産・三越・鹿島建設・清水建設・信金中央金庫・新日鉄都市開発・野村不動産・シティバンク銀行・高島屋・東京建物・東京電力・東京都道路整備保全公社・戸田建設・野村證券・プリチストン・三井住友建設・八重洲地下街・榮太樓總本舗・K&K国分・千足屋・タナチュー・DIC・明治屋・東京国立近代美術館フィルムセンター・奈良まほろば館・にほんばし島根館・日本橋西川・にんべん・三井記念美術館・明治座・山形屋海苔店・山本海苔店・山本山（順不同）



10時～20時（1月1日のみ 運休）約10分間隔で運行
 交通事情等により、運行間隔が異なる場合がございます。



パソコンや携帯電話から現在のバスの位置や各停留所の待ち時間が簡単に読み取ることができる『バスナビ』がありますので、是非ご利用ください。



バスナビUR <http://www.busnav.net/nihonbashi/>

●お問合せ先 都営駐車場営業所 03-3538-5422

News

総務省公募の「地域ICT利活用広域連携事業」への提案が採択されました

TR東京都道路整備保全公社では、総務省が今年度公募した「地域ICT利活用広域連携事業」に(財)岐阜県建設研究センターと共同で「情報通信技術を活用した新たな社

会基盤の維持管理(防災対応)事業」を申請しておりました。このたび、この提案事業が採択され、実施することとなりました。

■事業の概要

●事業名称

情報通信技術(ICT)を活用した新たな社会基盤の維持管理(防災対応)事業

●事業費

158,810千円(総務省からの委託事業)

●事業期間

平成22年度から平成26年度までの5カ年を予定(今回は、平成22年度分について採択、契約)

●事業主体

東京都道路整備保全公社と岐阜県建設研究センターとの連携主体

●事業内容

本事業は、社会基盤となる道路橋に関して、実際に維持管理を担う自治体や事業者、人材育成を担う大学、そしてそれを見守る地域住民が協働し、効率的・持続的な維持管理・防災対応が行えるよう、広域的なICT利活用環境を整備するものです。

事業実施にあたっては、地域要件の異なる東京都や岐阜県、長崎県が有するデータやノウハウ等の既存資産を連携させ、国内で広域的に展開ができるよう、以下の4つのシステムを整備します。

①橋梁アセットマネジメントシステム

費用対効果の最も高い橋梁維持修繕計画を作成し実行するためのシステムで、広域的(他の自治体)にも展開できる仕組みづくりを行う。

②みまもりサポートシステム

地域住民(ボランティア)等が行う通報システムを構築。GPS機能付の携帯電話等で点検した橋梁の損傷画像等を簡単に通報・登録できること、通報水準も専門知識の有無を問わず必要な情報をもらさず報告できるよう支援するもの。

③インフラeラーニングシステム

橋梁の維持管理を担う技術者を育成するため、自治体、事業者、地域住民等を対象として、eラーニングやバーチャルクラスルーム等を活用した技術者育成プログラムを構築。

④インフラスキルスタンダード

橋梁の維持管理を担う人材のスキル(技術)要件を整理したスキル標準や、育成体系を整理した研修ロードマップを作成。

●お問合せ先 道路部 道路アセットマネジメント推進室 03-5381-3351

東京都東銀座駐車場で実践的な総合防犯訓練を実施

TR東京都道路整備保全公社は、平成22年10月8日午前10時から11時まで、実践的な総合防犯訓練を実施しました。

この訓練は、第22回APEC閣僚会議・第18回APEC首脳会議開催に備え、公共的な施設である東京都東銀座駐車場において、NBCテロ(細菌テロ)対策を含めたもので、当日は、所轄警察署の警視庁築地警察署のご指導と全面的なご協力のもと、実践的な総合防犯訓練をすることができました。

東京都東銀座駐車場は、収容台数180台の大規模地下駐車施設であることから、日頃からお客様に安全・安心・快適にご利用いただくために、万全な管理運営を行っています。今後もより安全にお客様にご利用いただける駐車場となることを目指していきます。

■日時

平成22年10月8日(金) 午前10時～午前11時

■実施場所

東京都東銀座駐車場内(東京都中央区銀座7-14-16)

■参加機関

警視庁築地警察署
東京都道路整備保全公社

■訓練内容

●刃物所持不審者に対する制圧訓練

駐車場係員が駐車場内を巡回中に、不審者を発見し声をかけたところ、大声を出しながら刃物を示したことから、刺刃の代用品として駐車場にあるモップやほうき等を使用し、お客様の安全を確保しつつ不審者を制圧する訓練を実施。



●訓練内容不審物件措置訓練

駐車場内を巡回中の係員が不審物を発見し、中身を確認しようと近づいたところ、容態が急変したため、別の係員が110番通報。110番通報に基づき、築地署員が駐車場に急行。110番通報及び本部NBC対策班の出動を要請。



●お問合せ先 都営駐車場営業所 03-3567-3653

夏休み 「ちびっ子勝どき橋探検ツアー」開催!

平成22年7月29日(木)、8月5日(木)、8月12日(木)、8月19日(木)、8月26日(木)に、小学生と中学生を対象にした勝どき橋見学ツアーを実施しました。保護者同伴で参加した子どもたちは、ガイドと一緒に動力装置がある勝どき橋の橋脚の中や運転室を見学しました。



みんな興味津々!

資料館館長の手づくりの模型を使って、しっかり仕組みを勉強



安全のためにハーネスとヘルメットをしっかりと装着して見学準備完了



ちゃんと開閉できるかドキドキしながら、勝どき橋の開橋シミュレーション模型を操作



いろいろなレバーや機械がある運転室で昔は開閉作業をしていたんですね

ハイ、ポーズ!



橋脚の中から隅田川も見えるんですよ!



勝どき橋を開閉していた動力部分の大きさにビックリ



勝どき橋を開閉していた動力部分をバックに記念撮影。

しっかりサポートしてもらい、橋脚の中へ入ります



重要文化財・勝鬨橋「学生・技術者向けツアー」&「橋脚内見学ツアー」実施中

[学生・技術者向けツアー]

■ツアー内容

勝鬨橋や隅田川橋梁群などをテーマにした、学習・研修目的の学生・技術者向けツアーです。開催回数は月1~2回程度。開催日は火・金・土曜日。参加人数は1回10~15名程度(団体で申込み)。参加費用は無料。※事前にご連絡ください。

■問い合わせ先

総務部 公益事業課 電話/03-5381-3380
かちどき 橋の資料館 電話/03-3543-5672



[橋脚内見学ツアー]

■ツアー内容

橋脚内の開閉装置を説明者と一緒に見学します。毎週木曜日(祝日を除く)1日4回実施(10時、11時、13時30分、14時30分)。参加人数は各回5名程度。参加費用は無料。

※橋脚内へは3.5mの垂直梯子を昇降します。安全面を考慮し、体力的に昇降が可能な方。

※悪天候の場合は中止する場合があります。

■申込み方法

往復はがきに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤見学希望日時(第5希望まで・午前、午後、全日可)⑥参加人数(1通5名様まで)を記入して下記宛先までお申込みください。

■申込先

〒163-0935 新宿区西新宿2-3-1 新宿モリス26階
(財)東京都道路整備保全公社
「かちどき 橋の資料館」 ツアー予約係



クロスワードパズル¹⁶



パズル制作
 角田美里(つのだみさと/パズル作家)
 15歳でパズル作家デビュー。現在、新聞、雑誌の連載やテレビ番組・映画に関する作品等、多数のパズルを制作する人気パズル作家。また、パズル作成講座の講師やイベント等、多岐にわたる多彩な活動をしている。単行本に「クロスワードプレミアム」(日本文芸社)『なぞなぞ2年3年生』(西東社)『四字熟語 最強のパズル』(KKベストセラーズ)『夢をかえろしあわせクロスワードパズル』(ゴマブックス)『10才までに覚えておきたい、ちょっと難しい1000のことば ザ・パズル』(アーバン出版局)など多数。
<http://www.puzzle-crossword.info/>

頭の柔軟体操で気分転換してみませんか?

★タテ・ヨコのカギを解いてパズルを完成させてください。
 A~Eの文字を順番に並べてできた言葉が答えです。

1		2		3	B	4
		5				
6	E			7	8	
		9	10			
	11				12	
13	C			14	15	A
16					17	D

タテのカギ

- ストレート、ミルク、レモン……いろいろな飲み方があります
- ロウソクを英語で言うと?
- 桜の○○○○といたら上野公園
- 夜の街に輝く明かり
- な香りが漂うワイン
- 見てビックリ!○○○に勝る想像以上の素晴らしさ
- 社会生活の秩序を保つための規律
- おにぎりにたっぷり巻きましよう
- 服にコーヒーをこぼしたら○○が出来きて大変!

ヨコのカギ

- 日本は日の丸、アメリカは星条旗
- 運転のときだけこれを掛ける人もいます
- は気から、くよくよしないで明るく過ごしましょう
- 世界の大都市の中でも、○○○が良い東京の町
- どんな仕事も身体が○○○
- 男だけでなく女もこころ一番では○○○○が大事
- を訪ねて新しきを知る。きっと意外な発見もあります
- 尚早?思い立ったが吉日です!
- ある鷹は爪を隠します
- 命がけで守っていくんです!
- 土俵で戦うお相撲さんのことですね
- お口すっきり、爽やかな薬草です

Crossword Puzzle

パズルを解いてプレゼントをゲット!!

クロスワードパズル¹⁶の答え

1	ユ	ウ	2	ヒ		3	フ	ユ	4	ウ
ウ		5	メ	6	ジ	リ		ツ		
7	ス	シ		9	ヨ	コ	10	ヤ	リ	
11	ズ	ン	12	ド	ウ		マ			
ミ		ヨ		13	カ	イ	14	ヒ		
	15	コ	ウ	16	エ	ン		ト		
17	ナ	エ		キ		18	タ	デ		

答えは「エコカデン」でした。

応募方法

クロスワードパズルの答えを、添付のプレゼント応募はがきの答え欄にご記入の上、ご希望のプレゼント商品名をお書きになり、ご応募ください。正解者の中からご希望のプレゼントを抽選いたします。当選者の発表はプレゼント商品の発送をもってかえさせていただきます。尚、パソコンや携帯からもご応募できます。詳しくは、P22に掲載のプレゼント応募方法をご覧ください。

答えは、TR-mag.22号にて発表

締切/2011年1月20日(締切当日消印有効)

※ご応募はお一人様一通一口とさせていただきます。
 ※応募者の個人情報は、当選者への発送、お問い合わせに必要な範囲内で利用し、同意なく第三者への提供は行いません。



東京都道路整備保全公社の事業の仕組み

Tokyo Metropolitan Public Corporation for Road Improvement and Management

公社は、全事業過程において、一貫して公共性・公益性を追求し、全ての事業を通じ首都東京の再生と都市機能の維持増進に貢献しています。

東京都等

都・区

受託等

占用料・使用料等

返還

I 道路行政推進へ貢献

① 道路用地取得事業

● 都道用地取得業務の受託

首都東京の再生のため整備が急がれる骨格幹線道路のうち、新規事業認可路線の一部について、路線単位及び計画道路にかかるマンション敷地の道路用地を取得しています。

② 無電柱化推進事業

(1) 東京都無電柱化事業の受託

東京都が平成18年12月に発表した「10年後の東京」計画に基づき推進する無電柱化事業に協力するため、平成19年度から都道の無電柱化事業を受託しています。

(2) 区市町村無電柱化の技術支援

区市町村等が「無電柱化推進計画」に基づき実施する無電柱化事業の業務を受託し、事業に関する相談の対応など総合的に支援しています。



無電柱化施工前

無電柱化施工後

③ 鉄道連続立体交差事業に係る 側道整備事業等事業

平成22年度からJR中央線及び南武線の鉄道連続立体交差事業に係る側道等の整備を受託し、測量、詳細設計及び築造工事等の実施ほか、事業に係る借地等の管理、借地契約の更新や借地料の支払いを行っています。

④ 工事監督の支援事業

安全で高品質な道路整備に貢献するため、都道工事現場の施工管理や品質管理等の工事監督の補助業務を受託しています。

⑤ 道路管理事業

(1) 管理業務及び設備保守業務の受託

東京都から新宿副都心西口広場、環状八号線井萩・練馬トンネル、新橋地下自動車道等の管理を受託し、安全で快適な道路空間の確保に貢献しています。

(2) 都道管理の連絡業務受託

夜間・休日に、都道で道路管理上の支障が生じた際、公社の職員が都民や関係機関から連絡を受け、業務処理し情報内容に応じて適切に対応しています。



環状八号線井萩・練馬トンネル

上野中央通り地下歩道

⑥ 道路アセットマネジメント支援事業

橋梁の長寿命化に向け、予防保全型管理が求められているなか、区市町村の「橋梁長寿命化修繕計画」の策定に係る相談対応等、支援事業を平成22年度から実施しています。

⑦ 新宿駅西口広場活性化事業

新宿駅西口広場のイベントコーナーの運営、プライトサインや環境写真の掲出等を行い、賑わいの創出や利便性の向上に努め、明るく快適な地下歩行空間を確保しています。



新宿駅西口広場のプライトサイン掲出事業 (照明設備を兼ねた広告物の掲出)

⑧ 土木材料試験事業

公共事業で使用される材料の品質を確保するため、東京都など企業が発注する土木工用材料の品質検査や新たに開発する新材料の試験・検査を実施しています。ISO9001を認証取得し、試験・検査の品質を保証しています。

II 駐車対策の推進



① 直営駐車場事業

都道高架下や道路予定地等の公有財産を有効活用して駐車場を設置し、東京都の駐車対策に貢献しています。

② 指定管理者駐車場事業

東京都が設置した八重洲駐車場など東京都駐車場5場を指定管理者として管理しています。



指定管理者駐車場 (東京都八重洲駐車場)

③ 庁有車等受託 駐車場事業

東京都第一本庁舎駐車場など庁有車駐車場や東京都板橋四ツ又駐車場等の管理運営を受託しています。

公社は公益的・先駆的駐車場づくりの推進と、使いやすく快適で、安全・安心な駐車場づくりに取り組んでいます。



30分未満無料のサイン

幅員が狭い高架下を荷物積み替え駐車場やオートバイ駐車場に活用



大曲荷物積み替えステーション



六本木六丁目オートバイ専用駐車場



新宿WEバスと連携したパーク&スライド



EV(電気自動車)カーシェアリングの普及拡大に向けた支援 「丸の内線沿線駐車場」



電気自動車用急速充電設備の設置 「西新宿第四駐車場」



時間制オートバイ駐車場のライブカメラ画像 「万世橋駐車場」

III 所有地の有効活用

所有地管理

東京都財務局及び建設局の財産管理業務を行っています。所有地が行政需要に供されるまでの間、維持保全業務等を行い、適正な管理をしています。また、所有未利用地を活用した駐車対策を実施しています。



所有地除草作業前

所有地除草作業後

収益を都民へ還元

IV 収益等を活用した公益事業

駐車場事業等から得られた収益を、公益事業を通じ、広く都民の皆様へ還元しています。また、駐車場整備基金の果実を活用した公益事業を実施しています。

1 事業収益による公益事業

都内駐車案内サイト「s-park」、都内オートバイ駐車場案内サイト「s-park for riders」の運営

s-park

Search Safety Service

都内駐車案内サイト

民間企業の駐車場管理システム及び駐車場案内システムから提供される情報などをと、都内時間制駐車場のほぼ100%をカバーし、約16,000場の駐車場位置情報、新宿、渋谷、池袋、六本木等を中心に約4,000場の満空情報をホームページ、携帯電話、カーナビゲーションを通じて案内しています。

s-park for riders

Search Safety Service

都内オートバイ駐車場案内サイト

都内時間制オートバイ駐車場のほぼ100%をカバーし、約400場のオートバイ駐車場の位置情報をホームページ、携帯電話を通じて案内しています。

この2つのサイトの運営・機能の拡充を行い、違法路上駐車・うろつき交通の削減に寄与しています。



道路見学ツアーの実施

東京都の道路施策に関する都民の皆様への関心を高めることを目的に、都内の道路工事現場・施設を自らの目で見て体感していただく見学ツアーを実施しています。



道路見学ツアー/中央環状線 大橋ジャンクション

「地域主導のみちづくりフォーラム」の開催

都内ボランティア団体の相互連携・啓発を目的としてフォーラムを開催しています。



地域主導のみちづくりフォーラム

「東京ふれあいロード・プログラム」への支援

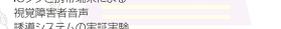
「東京ふれあいロード・プログラム」とは、地域の住民の皆様や学校、PTA、企業などと東京都が協力し、都道の掃除や植栽の手入れなどの美化活動を行うことにより、道路利用のモラル向上と潤いのある道路空間の創出を目指していく制度です。公社は東京都の施策への支援として、活動資金の助成や団体名を入れたアドプトサイン(表示板)の製作助成、清掃用品、ジャンパー、手袋等の活動用具を提供支援しています。



製作を助成したアドプトサイン

「みんなのやさしいみちづくり活動」への支援

道路環境改善活動に取り組んでいる団体やこれから活動する団体に対し、活動資金を助成しています。



ICタグと携帯端末による視覚障害者音声誘導システムの実証実験

かちどき橋ミニツアーの運営

重要文化財である勝開橋の歴史や機械設備を説明する「かちどき橋」ミニツアーを運営しています。



支援したジャンパーを羽織っての作業風景

2 駐車場整備基金 果実を活用した公益事業

● 駐車対策に資する機器等の支援

● 駐車場におけるヒートアイランド対策支援

● 自動二輪車駐車場普及支援

● 放置自転車対策への支援

● 各区駐車、駐輪対策への支援

● 駐車場整備基金 利子補給事業

DAIGAKU MONAKA

受験生にも大人気!
本郷 三原堂の大学最中

昭和7年、東京大学(旧帝國大学)の近くの本郷三丁目交差点に創業した三原堂。素材にこだわっていいに作った餡がたっぷり入った大学最中は、本郷の街を代表する銘菓。正統の風味を創業当時から守り続けています。



本郷 三原堂 東京都文京区本郷3-34-5
TEL/03-3811-4489
営業時間/9時~19時
定休日/日曜日

Present
For you

本郷 三原堂の大学最中(12コ入)を5名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

BOOK 『池波正太郎が書いたもうひとつの「鬼平」「剣客」「梅安」』

本書には、三大シリーズと言われる連作小説の自筆で書いた舞台脚本が収められています。筋立ては原作に忠実でありながら、思い切った設定の変更や省略が施され、池波正太郎のもう一つの側面が見えてくる、池波ファンにとってはたまらない一冊といえます。



Present
For you

『池波正太郎が書いたもうひとつの「鬼平」「剣客」「梅安」』(武田ランダムハウスジャパン刊)を3名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

TR GOODS 公社オリジナル 『特注トミカs-park都営バス』が 新デザインになりました!

東京都道路整備保全公社で開催する様々なイベントで大人気のノベルティ『特注トミカs-park都営バス』のデザインが新しくなりました。ボディカラーも青空をイメージした明るいブルーになり爽やかです。また、公社が編集したライダーのための『都内オートバイ駐車場MAP』も掲載駐車場数をさらに充実させた2010年版が完成。『東京駐車場マップ2008年版』も、s-parkに掲載中の駐車場位置情報をロードマップに落とし込んだ使いやすいマップと好評です。MAPを活用して都内の駐車場を快適にご利用ください。



1 50名

2 50名

3 50名

Present
For you

東京都道路整備保全公社のオリジナルグッズ(①②③〈非売品〉のいずれか1点)をプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

DVD

『ホンジャマカライブ
"成人"~20周年すぎました~』と
『ホンジャマカLIVE
'93-'94 JAPAN TOUR』
好評発売中!



今号の「さんぼのじかん」にご登場いただいた、石ちゃんこと石塚英彦さんと恵俊彰さんとで結成するホンジャマカが、10月27日にDVD2タイトルを同時発売しました。20年の歴史をぎゅっと詰め込んだ『ホンジャマカライブ "成人"~20周年すぎました~』と1994年に発売した2本のDVDを再編集し1本にまとめた『ホンジャマカLIVE '93-'94 JAPAN TOUR』。ホンジャマカ20周年の集大成をDVDで一気楽しめます。



Present
For you

『ホンジャマカライブ "成人"~20周年すぎました~』と『ホンジャマカLIVE '93-'94 JAPAN TOUR』をセットで3名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

GOUMMET 池波正太郎が愛した銀座「いまむらの味」

懐石料理のような気取りもなく、愚直なくらいに材料の滋味を引き出す料理。いまむらでは、池波正太郎さんが好んだ味を静かに継承しています。店内には、池波さんが描いた絵や書が飾られています。暖簾と箸袋の文字も池波さんが書かれたもの。池波ファンならずとも必見です。



御料理 いまむら(銀座)
東京都中央区銀座4-3-2清水ビルB1F
TEL/03-3564-3237
営業時間/17時~21時30分(L.O.)
定休日/日曜日・祝日(土曜日は予約のみで営業)

Present
For you

『御料理 いまむら(銀座)』のお食事券を2組(4名様)にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

次号は2011年2月1日発行予定です。

財団法人 東京都道路整備保全公社

発行日/平成22年11月1日
発行元/財団法人東京都道路整備保全公社
住所/〒163-0935東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス26階
TEL.03-5381-3361 FAX.03-5381-3355
会社ホームページ <http://www.tmpc.or.jp>
企画制作・編集・デザイン/株式会社京王エージェンシー
この冊子は、東京都道路整備保全公社の駐車場事業収益等をもとに制作しています。

プレゼント応募方法

Present For you Present for youマークのついたプレゼントをご希望の方は、専用応募ハガキに、P21のクロスワードパズルの答えをご記入の上、ご応募ください。また、下記のプレゼント応募アドレス、QRコードにアクセスし、ご応募もできます。尚、プレゼント商品の色、柄、デザイン等は写真と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- 応募締切/2011年1月20日(木)(専用応募ハガキによるご応募の場合は、締切当日消印有効)
- お一人様一口のみ有効です。

プレゼント応募アドレス

●パソコンからも携帯からも
<http://www.tmpc.or.jp/present>

プレゼント応募ページより
ご意見・ご感想もお寄せください。

※発表は発送をもってかえさせていただきます。
※応募者の個人情報は、当選者への発送、お問い合わせに必要な範囲内で利用し、同意なく第三者への提供は行いません。



QRコード
携帯電話から簡単アクセス!

※掲載データは2010年10月20日現在のものです。

人もクルマも、ホッとする街づくり。



TR/ティーアールは、私たち東京都道路整備保全公社の事業を表すブランドネームです。

これからも、渋滞対策や、うるおいのある道路空間の創出をはじめ、
様々な公益事業を積極的に展開していきます。

私たちが推進している公益事業

道路にやさしい
道路交通の渋滞緩和と
環境負荷の軽減。
・駐車場案内
・路上工事情報など

地域にやさしい
地域の活力を生み出す
みちづくり。
・地域活動の支援
・美しいみちづくりなど

暮らしにやさしい
都民生活の向上と
社会発展への貢献。
・都民相談窓口
・道路交通イベント支援など



s-park
Search Safety Service



私たちの様々な公益事業は駐車場事業収益等をもとに行っています。